

栃木の魅力

再発見！

ぶらつと宇都宮

8月某日に行われたベツキチ大抽選会。そこで栃木県を引いた4人が集まりました。「栃木って何があるの?」「何もない?」そんなネガティブな意見は置いておき、栃木県のいいところを探す旅が始まったのです。



駅前にいる
ギョウザのビーナス

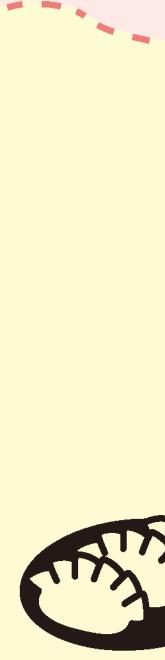
餃子の街、宇都宮



こんなおもしろい通りも！

「栃木といえばなんと言つても餃子!!」ということでも宇都宮駅から徒歩数分の距離にある、香蘭宇都宮駅西口店へ。お昼時とは言つても12時だったのでまだピークまえだつたのかすんなりと着席。メニューに載つていてものは全て美味しそう! 懊みに悩んで「焼き餃子」と「おろししそ餃子」を注文しました。

「焼き餃子」は噛んだ瞬間肉汁がじゅわり!! 香味を口全体で感じられました。後に引かないさっぱりとしたお味なので何個でも食べられそう。「おろししそ餃子」は夏にぴったりの爽やかな一品。大根おろしとしそに優しげな出汁が絡んで相性抜群です。
どれもお値段は財布に優しくてお味は抜群。これは通つてしまいそう……。他のお店もとっても美味しいらしいので、制覇目指して通うのもありますね!



大谷資料館は、広さ2万平方メートル、深さは30メートルに及ぶ凝灰岩の地下採掘場跡を展示している場所です。野球場が一つ入つてしまふほどの巨大な地下空間では、大正から昭和にかけて手や機械で採掘を行つてきた現場が見られます。地下の年平均気温はなんと8℃となっており、まるで冷蔵庫の中にいるかのような涼しさです。私たちが訪れた9月は12℃ほどで、1年のなかでも暖かい時期ではありました。長袖の上着は必須でした。

採掘は昭和35年頃までは手で行われ、次第に機械化されてきました。館内ではそれぞの採掘方法の跡が残つた壁を間近に見て、触れて、歴史を感じることができます。日光が閉ざされている薄暗い館内は、青や緑のライトで照らされており、地上の風の音なども全く聞こえません。そんな地上の喧騒を忘れさせてくれるような美しさと静けさを持ち合わせた採掘場はとても神秘的な空間でした。現在では、映画「翔んで埼玉」、「るろうに剣心」やGLAY、miwaを始めとする様々なアーティストのMVなどの撮影現場として活用されています。

また、資料館と共に併設されているOYA MUSEUM ROCKSIDE MARKETでは、ガレットなどの飲食メニューも提供されており、オープンテラスで採掘跡の残る特徴的な岩肌眺めながら、ゆっくりとした時間を過ごすことができます。宇都宮の伝統工芸品である「宮染の手ぬぐい」などのお土産品も販売されているのでぜひ訪れてみてください。



栃木の大集結！

お土産を買おう！

マス研員による栃木・大谷散策はいかがでしたでしょうか? この日は生憎の大雨で大谷散策はできなかつたのですが、大谷にはお洒落なカフェや小物屋さんも沢山立ち並んでいます。ランチやデザート、買い物も

は大谷で大迫力の地下空間！ 一杯楽しめそうですね。皆様もぜひ栃木を訪れた際に

ブリンク

おとめプリン

